

特許 3

BEST AVAILABLE COPY

84 C 11

特 許 庁

実 用 新 案 公 報

実用新案出願公告

昭28-2534

公告 昭 28.8.27

出願 昭 27.1.7

実願 昭 27-163

出願人 考案者

若 林 昌 之

東京都品川区北品川1の133

(全1頁)

錨

図 面 の 略 解

図は本案錨の構造の要領を示す説明用図にして
Aは正面図Bは平面図である尚図中同一部分に同一
一符号で示す

実用新案の性質、作用及効果の要領

本案は図示する如く錨杆1の下端に重錘2を有し
錨杆1を軸心とし放射状に突出する錨翼3, 3'を
夫々上部及び下部に附して成る錨の構造に係かり
錨翼又は錨索により水中に於て使用中水面上の緊

留物体が移動しても水平方向の変位に抵抗し垂直
方向のみに運動する構造となつてゐるから緊留の
目的は充分達成し得るの利点がある。航路標識用
及び船舶緊留用の浮錨又は沖釣舟の緊留用等に応
用し利便多かるべし

登 録 請 求 の 範 囲

図示する如く錨杆1の下端に重錘2を有し錨杆
1を軸心とし放射状に突出する錨翼3, 3'を夫々上
部及び下部に附して成る錨の構造

